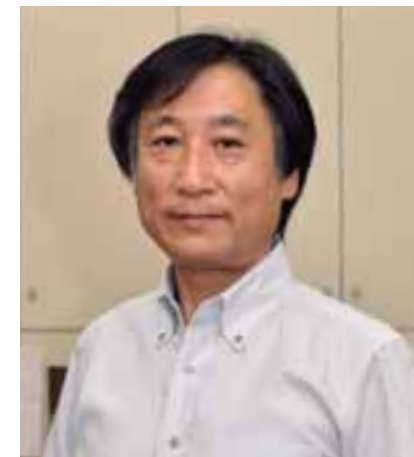


いきいき
まえばし人



市立前橋高吹奏楽部を全国大会に
山本 佳弘さん・53歳
上泉町

練習は厳しく音楽は楽しく

市立前橋高の吹奏楽部の音楽監督。西関東吹奏楽コンクールA組で金賞に導いた。これにより今月、東京都の専門館で行われる全国吹奏楽コンクールの出場が決まっている。専門館は吹奏楽の甲子園といわれる音楽関係者にとってはあこがれの場所。市立前橋高吹奏楽部創部以来の快挙であり、本県代表の出場は、30年ぶり。

「生徒たちが頑張ってくれました。ただ、今回は、いつも通りに練習し、いつも通りに演奏した結果が評価されたと考えています。普段の力が認められて、うれしいです」
映画サウンド・オブ・ミュージックでの感動が音楽に目覚めたきっかけ。中学では吹奏楽部でトランペットを担当した。その後、作曲家を志して吹奏楽で使う楽器のほとんどを

勉強・演奏する。現在は作曲や編曲などの音楽関係の仕事の傍ら市立前橋高、大学、市民楽団で指導を行っている。

「生徒には、単に音楽の演奏だけでなく、社会に出て人の役に立つように考え方や礼儀作法なども指導するように心掛けています」

市立前橋高の指導は17年目で、「練習は厳しく、音楽は楽しく」をモットーに生徒と接している。

「今後は、日本の吹奏楽に合った少人数編成のための楽譜を数多く紹介していきたいですね。そのためにも今の仕事を続けていきます」

これからも音楽指導を通して、生徒にメロディの美しさや楽しさ、社会人への心構えを伝えるとともに、前橋からすばらしい音楽を発信し続けて欲しい。



熱気あふれるけやき並木通り

9月12日、JR前橋駅前けやき並木通りで前橋けやき並木フェスタ2010を開催。熱気あふれるダンスやバイシクルモトクロス（BMX）コンテスト、音楽などの多彩なイベントが行われ、大勢の人でにぎわいました。

まちなかで音楽を楽しむ



9月19日、風のまち音楽祭2010を中心市街地の11カ所の会場で開催。78組のアーティストが出演し、ジャズやクラシック、ロック、フォークなど、多彩なジャンルの音楽がまちなかを彩りました。

フリマでいい物見つけたよ



ボールでつなぐ交流の輪

9月18日から20日まで、大胡総合運動公園などで国際交流サッカー大会U-12前橋市長杯を開催しました。海外4カ国のチームを含む、36チームが参加。試合後、子どもたちは互いの健闘をたたえ合い、言葉の壁を越えて交流を深めていました。

敷島公園松林で9月19日、前橋ふれあいバザールが行われました。掘り出し物がたくさんフリーマーケットをはじめ、子どもだんべえやG-FIVEショーなどを開催。子どもからお年寄りまでが訪れ、大盛況の1日になりました。



いにしえ
万華鏡
その十九

問い合わせは 文化財保護課 ☎231-9531

文化・仏教の中心地として栄えた

国指定史跡 上野国分寺跡

元総社中から西に約500m、元総社町から高崎市東国分町などにまたがって存在するのが上野国分寺跡です。

奈良時代の741（天平13）年、聖武天皇は災害や政治の乱れを仏教の力で治めようと全国に僧寺（金光明四天王護国寺）と尼寺（法華滅罪之寺）の建立を命じた。これが国分寺の始まりです。奈良の大仏様で有名な東大寺は、全国の国分寺の中心である「総国分寺」と位置付けられています。



七重塔復元模型

各地の国分寺の中でも大きな規模を持ったもので、200m四方の築地塀の中には、高さ60mもある七重塔がそびえ、金堂や講堂、中門、南大門など、多くの建物が建ち並んでいました。さらに、その周囲には寺院活動を支える諸施設が造られていたので、国分寺の寺域はかなり広大な範囲に及ぶものでした。

その建設工事は、現在の県知事に当たる上野国司をはじめ、郡の役人などが総力を挙げて行った一大事業であったでしょう。その維持・修理にも多大の労力が費やされてきたことがうかがえます。

発掘調査の結果、律令国家の終わりとともに平安時代の後期には衰退してしまっただけでなく、現在もその遺跡がほとんど見つかっていません。現在は国分寺のあった所を史跡公園として整備し、傍らには七重塔の復元模型などがある展示館を開設。ぜひ一度訪れて、「天平の夢」を想像してみてください。